

令和2年度3月補正予算(No.3)の概要

国の補正予算による国庫補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るため、児童福祉施設等における感染症対策に係る経費を計上するほか、スポーツ・レクリエーションゾーン整備事業に係る経費、橋りょう長寿命化事業に係る経費等について、補正予算を計上するとともに、繰越明許費の設定を行うもの

一般会計 総額 2,187,000千円

(以下単位は全て千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
399,170,000	2,187,000	401,357,000	2,100,447	86,553

* 歳入予算の主なもの

		主 な 内 容		
1	国庫支出金	1,126,732	社会保障・税番号制度補助金	43,136
			新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	225,907
			保育対策総合支援事業費補助金	55,400
			妊産婦総合対策事業補助金	19,580
			道路維持事業補助金	169,307
			橋りょう維持事業補助金	268,724
			スポーツ・レクリエーションゾーン整備事業補助金	120,000
			公園施設長寿命化実施事業補助金	49,300
			学校保健特別対策事業費補助金	69,753
			一時預かり事業補助金	17,300
2	県支出金	64,415	延長保育事業補助金	14,682
			児童クラブ運営費補助金	21,433
			こどもセンター活動事業費補助金	10,300
3	繰越金	86,553	前年度剰余金	86,553
4	市債	909,300	緊急防災・減災事業債	21,500
			防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債(補正予算債)	508,300
			地方道路等整備事業債(補正予算債)	178,800
			一般事業債(補正予算債)	200,700

* 歳出予算

		内 容	
1	戸籍住民事務運営費 (繰越明許費設定) (区政推進課)	13,000	デジタル手続法の成立に伴い必要となるシステム改修経費を計上するとともに、国の補正予算に合わせて、財源更正を行うもの
2	児童福祉施設等における感染症対策に係る経費 (繰越明許費設定) (こども・若者支援課) (保育課) (こども家庭課)	350,050	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るため、児童福祉施設等における感染症対策に係る経費の助成等を行うもの
3	産前・産後支援事業 (児童福祉施設等における感染症対策に係る経費を除く。) (繰越明許費設定) (こども家庭課)	26,660	新型コロナウイルス感染症の流行下における妊婦を総合的に支援するため、不安を抱える妊婦への分娩前のPCR検査等の経費を計上するもの

4	公園施設長寿命化実施事業 (繰越明許費設定) (公園課)	104,900	国の補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、公園遊具の長寿命化事業を前倒して行うもの
5	スポーツ・レクリエーションゾーン整備事業 (繰越明許費設定) (公園課)	435,300	国の補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、相模原スポーツ・レクリエーションパークの整備(軟式野球場、ボール遊び広場)を前倒して行うもの
6	道路改良事業(箇所指定) (繰越明許費設定) (都市整備課)	21,700	安全な歩行者動線の確保と交通負荷の軽減を図るとともに、相模大野駅からの安全な避難路を確保するため、季節の橋への階段設置に係る設計等を行うもの
7	道路維持管理計画事業 (繰越明許費設定) (緑土木事務所、津久井土木事務所、南土木事務所)	411,496	国の補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、災害防除工事や「道路施設長寿命化修繕計画」に基づく道路修繕工事等を前倒して行うもの
8	橋りょう長寿命化事業 (繰越明許費設定) (路政課、緑土木事務所、津久井土木事務所、中央土木事務所、南土木事務所)	604,184	国の補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づく橋りょう点検業務委託や橋りょう修繕工事等を前倒して行うもの
9	都市計画道路整備事業(箇所指定) (繰越明許費設定) (道路整備課)	80,200	国の補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、県道52号(相模原町田)や(都)宮上横山線の道路整備を前倒して行うもの
10	小中学校教材等整備事業 (繰越明許費設定) (学務課)	38,957	各小中学校等における新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生等に係る備品を購入するもの
11	学校環境衛生経費 (繰越明許費設定) (学校保健課)	93,371	各小中学校等における新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品の購入及び学校トイレの清掃業務委託を行うもの
12	教職員研修費 (繰越明許費設定) (教育センター)	7,182	緊急時等におけるオンライン配信の利用や授業に活用できるICTスキルの向上を図るとともに、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員の自己研鑽に必要な図書を購入するもの

下水道事業会計

総額 930,510千円

* 支出予算

主な内容

1 公共下水道資本的支出

930,510

国の補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、 浸水対策事業、耐震化事業及び合流改善事業を前倒しして 行い、また、国の補正予算による相模川流域下水道事業の 前倒しの実施に伴う建設費を負担するもの
--

* 継続費の補正

1 境川第28バイパス雨水幹線整備事業	総額	5,124,000千円	4,828,700千円
	期間	平成29年度から令和3年度まで(変更なし)	
	内容	工事進捗等を反映した継続費総額及び年割額の変更並びに国補正予算に対応するための年割額の変更	